



2018年7月30日

各 位

会社名 株式会社 タケエ イ
代表者名 代表取締役社長 山口 仁司
(コード: 2151 東証第1部)
問合せ先 取締役常務執行役員 阿部 光男
(TEL 03-6361-6871)

当社子会社(富士車輛株)販売の機械式立体駐車場の点検及び補修工事实施について

当社子会社である富士車輛株式会社が2001年までに製造し、販売した機械式立体駐車場(以下、「立体駐車場」)について、最近になり寄せられた不具合の報告をきっかけとして、富士車輛株式会社において、立体駐車場について技術面の検証を実施したところ、立体駐車場には、このまま放置すれば重大な事故に繋がりにくい不備・不具合があることが判明しました。そこで、富士車輛株式会社は、立体駐車場全てについて点検を行い、必要な補修工事を実施することとしましたので、下記の通りお知らせいたします。なお、お客様をはじめ関係各位に多大なるご迷惑とご心配をおかけしますこと、深くお詫び申し上げます。

記

1. 本件経緯

当社は、2014年6月、環境装置、環境プラント、特殊車輛などを製造する富士車輛株式会社(以下、「富士車輛」)の株式を100%取得し、子会社化しました。富士車輛は、1915年の創業以来、環境装置、環境プラント、車両、橋梁、鉄塔等の製造販売から、高压容器及び化学機器、立体駐車場の製造販売まで事業を多角化しておりましたが、2001年2月、経営不振に陥り、民事再生法手続開始の申立を行ないました。

最近になり、富士車輛に対し、2001年までに販売した立体駐車場について、車両乗入口部の横行レールの支持金物の溶接部に亀裂が生じているとの報告があり、富士車輛において、この報告をきっかけとして、立体駐車場の一部について、点検を実施し技術面の検証を行った結果、立体駐車場には、このまま放置すれば重大な事故に繋がりにくい不備・不具合があることが判明しました。当社は、この事態に早急に対処するため、未点検の立体駐車場についても直ちに点検を実施すること、並びに既に不備・不具合があることが判明している立体駐車場、及び今後の点検でこれらがあることが判明した立体駐車場について、重大な事故の発生は是非とも防がなければならないという緊急性に鑑み、当該事故の発生防止のための補修工事を先行して実施することを決定しました。富士車輛は、これらの点検及び補修工事を無償で実施します。立体駐車場の中には、既に廃棄等されているものもあり、現状、点検の対象となる立体駐車場は、既に点検済みのものも含め、254件と見込まれます。

2. 今後の対応方針

254件の立体駐車場について、未点検の立体駐車場の点検を行い、点検済みの内容と併せ点検結果を踏まえ、補修方法については専門性を有する第三者機関の検証を経たうえで、改めて対応を決定し、開示致します。

3. 業績の見通し

先行して実施する補修工事に要する費用約2億円につきましては、平成31年3月期第1四半期決算に特別損失として計上していますが、その後の対応に要する費用につきましては現在調査中です。詳細が明らかになり次第速やかに決定し、開示致します。

4. 本件に関するお問い合わせ窓口

立体駐車場についてのお問い合わせ

滋賀県守山市千代町13-1

富士車輛株式会社 企画管理部

電話番号:077-582-8730

プレスリリースについてのお問い合わせ

東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルA-10F

株式会社タケエイ 経営企画部

電話番号:03-6361-6871

以上